



南東北グループ  
医療法人財団 健貢会  
総合東京病院広報誌



医療連携支援センター  
地域連携室  
TEL: 03-3387-5444

Letter vol.22  
2024 1

編集・発行／総合東京病院  
印刷／石井電算印刷株式会社

## \* 年頭のご挨拶 \*



総合東京病院  
院長・理事長  
渡邊 貞義

新年明けましておめでとうございます。

2023年は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、コロナ禍で中止となっていたイベントが再開されるようになりました。当院でも4年ぶりに「医療連携の会」を中野セントラルパークカンファレンスで開催し、地域の医療従事者の皆さんと久方ぶりに顔を合わせご挨拶をさせていただきました。2024年2月にも練馬にて医療連携の会を開催させていただきます。今後も顔と顔の見える連携を心がけて参ります。



9月に開催した医療連携の会

また市民公開講座を12月より月4回のペースで実施しております。最近増えている病気やその予防法の紹介、さまざまな診療科の医師、コメディカルを交えた座談会などを企画しておりますので、地域にお住まいの皆さんは奮ってご参加くださいますようお願いいたします。



市民公開講座の風景

地域医療支援病院として、冬場が増える循環器疾患や脳卒中に対する救急をはじめとした診療体制の充実、地域の医療機関の皆さんとのスムーズな連携、有益な医療情報の発信を引き続き行ってまいります。本年も引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は野球界において大谷翔平選手が世界的に脚光を浴び、国内各分野において日本人であることを誇らしいと感じさせていただいた1年となりました。

当院は2022年春に<地域医療支援病院>の承認をいただいてから早くも3年目に入ろうとしております。

一日24時間、365日病に苦しむ方々に対して院内一致団結して最良の医療を提供していけるよう尽力してまいりたいと思います。

本年も引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。



総合東京病院  
地域連携室長  
副院長 循環器センター長  
塚原 玲子



## \* 年頭のご挨拶 \*



総合東京病院  
医療連携支援センター長  
副看護部長  
竹重 宴

謹んで新春をお祝い申し上げます。  
旧年中は温かいご指導をありがとうございました。  
新型コロナウイルス感染症に苦しめられたあの頃より早4年が経過した当院は、本来の姿をとり戻すため、病院理念である「すべては患者さんのために」の元、全職員が自身の役割を遂行しながら、地域医療支援病院としての役割を果たせるよう職員一丸となって取り組む日々です。



救急車は断らない、外来患者さんのスムーズな受診、地域の先生方及び医療機関の皆様との連携強化を進め、昨年より更に地域医療貢献の道を邁進して参る所存で御座います。



## TOPICS

### ■ドクター塚原の心臓病ティーサロンのご案内

#### 栄養バランスと血糖値

糖尿病・代謝内科の篠原 万由医師、村田 怜管理栄養士、循環器内科の塚原 玲子医師の座談会を予定しております。

日時：2月17日（土）

開演 14：00（開場 13：30）

会場：当院 B 棟 3F STR 東京ホール

TEL：080-4464-0398

（ドクター塚原の心臓病ティーサロン担当 杉田）

#### ■講師



糖尿病・代謝内科  
篠原 万由 医師



栄養管理科  
村田 怜 管理栄養士



過去の動画はこちら↓



### ■1/30 市民公開講座 in 野方区民ホールのご案内

日時：1月30日（火）開演14:00（開場13:30）

第一部：脳卒中にならないために・なったらどうする？

脳卒中センター長 森 健太郎 医師

第二部：脳卒中を予防する心房細動最新治療

心臓血管インターベンション科長 滝村 英幸 医師

会場：野方区民ホール

〒165-0027

東京都中野区野方 5-3-1 野方 WIZ 地下2階

TEL：080-4464-0398

問合せ：市民公開講座担当 杉田

#### ■講師



脳卒中センター長  
森 健太郎 医師



心臓血管インターベンション科長  
滝村 英幸 医師

### 編集後記

皆様新年あけましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。本年も宜しくお願い致します。広報誌をリニューアルしてから、「いつも読んでます。編集後記楽しみです」と嬉しいお言葉を頂いております。本年は写真掲載も充実させていきたいと思っています。どうぞ愛読のほど宜しくお願い致します♥♥ by きなこ

